

## CIPSの受講と資格認定の流れ

CIPSコースは全5コース。

5日間の受講で、各地域の代表国の市場特性(政治経済情勢、歴史含む)、文化、不動産取引制度、法制度、税法等、リアルターに必要な知識を体系的に学びます。

### ■ 指定5コースを修了

### ■ CIPS資格認定を申請 <合算で100ポイントが必要>

CIPSに登録するには、CIPSコースを受講し、以下の要領で100ポイントを獲得する必要があります。

#### ポイント例

不動産の国際取引に携わった .....	25ポイント/1取引(最大75ポイントまで認定)
大学の学士号を取得した .....	20ポイント(修士号の場合は25ポイント)
NAR関連大会への参加 .....	25ポイント
外国での1年以上の就労経験 .....	25ポイント
習得済の外国語 .....	20ポイント/1語学(最大40ポイントまで認定)
国際組織会員資格 .....	5ポイント(最大2組織10ポイントまで認定)
国際ビジネス・文化に関する著書 .....	25ポイント
国際ないし国内の不動産組織会員資格 .....	10ポイント(最大30ポイント)
CIPSとは別のNARの教育研修プログラムを終了した .....	25ポイント/1コース
居住国以外の地で開催されたFIABCI、MIPIM、SIMA参加 .....	25ポイント(どれか1つの参加で)
雑誌での国際ビジネス・文化に関する記事執筆 .....	10ポイント(最大10ポイントまで認定)

申請費  
\$75

### ■ CIPSネットワークメンバーとして登録

年に1度、NAR大会の前にCIPSネットワークメンバーとして登録  
NAR公式サイト(realtor.org)に常時掲載  
CIPS認定営業担当者のみのネットワークで取引情報交換できる

年間登録費  
\$220

CIPS登録を行うには登録料\$75、毎年の登録料\$220を支払う必要があります。(金額は2015年1月時点のもの)

申込み・お問い合わせ先：一般社団法人日米不動産協力機構(JARECO)



住所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-2 E-mail admininfo@jareco.org  
TEL 03-5843-8372 URL http://jareco.org/

JARECOは米国をはじめ世界における不動産取引制度の調査研究を行い(最新の不動産流通モデル等)我が国の不動産流通市場の活性化に寄与することを目的としたアカデミックな組織です。  
2013年3月に全米リアルター協会(NAR: NATIONAL ASSOCIATION OF REALTORS®)と「相互協力・相互サービス」についての協約を締結しました。

# CIPS

Certified  
International  
Property  
Specialist

## 国際不動産スペシャリスト資格

全世界50ヶ国2,000名の  
不動産プロフェッショナルネットワーク。  
グローバルな不動産取引に対応可能な  
不動産の国際間取引の専門家を養成。



不動産英語塾  
Real Estate English Academy

# CIPS 講座はNAR(全米リアルター協会)認定の 国際不動産スペシャリストの 教育プログラムです。

国際不動産取引における専門家を養成します。

不動産のグローバル化が促進されていますが、不動産取引には多くの法令、税制、慣習が密接に絡み合い複雑な場合が多く、国や地域によって異なることが珍しくありません。そのような不動産の国際間取引を推進すべく創設されたのが、NAR(全米不動産協会)が提供するCIPS(国際不動産スペシャリスト)コースです。



## CIPS コース概要

NARが提供するCIPSコースは、これまでに約2200人、50カ国の不動産業者に受講されています。CIPS各5コースを受講し、修了試験に合格後は世界各国のCIPS登録者とのネットワークを構築することができ、他国のCIPS登録者との情報交換、顧客の紹介、不動産取引に役立てることが出来ます。

## CIPS 取得のメリット

CIPSとしてrealtor.orgに掲載される  
NAR大会やミッドイヤー会議でCIPSだけのネットワーク会合に参加できる  
CIPSのみで構成されるウェブページで情報交換できる  
各国にいるCIPS登録者の名簿を利用することができる  
CIPSの称号を肩書きとして使用することができる  
NAR機関紙「Global Perspective」が年4回郵送される

## 日本での受験・資格保持が可能に

一般社団法人日米不動産協力機構(JARECO)は、米国をはじめ世界における不動産取引制度の調査研究を行い(最新の不動産流通モデル等)、我が国の不動産流通市場の活性化に寄与することを目的とした組織です。2013年3月に全米リアルター協会(NAR: NATIONAL ASSOCIATION OF REALTORS®)と「相互協力・相互サービス」についての協約を締結しました。

これまでCIPSコースを受講するには、米国のNAR事務局に出向く必要がありましたが、JARECOとNARの協約により、CIPS講座を日本において受講できるようになりました。NARが提供するものと同様の効果があるグローバルコースとなります。



# Curriculum

## CIPS カリキュラム

CIPS コースは全5コース。

5日間の受講で、各地域の代表国の市場特性(政治経済情勢、歴史含む)、文化、不動産取引制度、法制度、税法等、リアルターに必要な知識を体系的に学びます。

## CIPS コース紹介

	コース名・学習目標	時間
1	<b>Global Real Estate Local Market</b> ローカル市場での国際取引 目標: 各自の市場で国際取引を発掘する	1日
2	<b>Global Real Estate Transaction Tools</b> 米国市場での海外顧客への接し方とそのツール 目標: アメリカ市場で不動産業を行うための知識を習得する	1日
3	<b>The America &amp; International Real Estate</b> 南北アメリカ大陸各国の不動産取引 目標: 南北アメリカ大陸各国で取引を行うための調査・実務知識・取引習慣を習得する	1日
4	<b>Asia/Pacific &amp; International Real Estate</b> アジア太平洋地区各国の不動産取引 目標: アジア各国で取引を行うための調査・実務知識・取引習慣を習得する	1日
5	<b>Europe &amp; International Real Estate</b> ヨーロッパ各国の不動産取引 目標: ヨーロッパ各国で取引を行うための調査・実務知識・取引習慣を習得する	1日